



特別支援教育だより

第2号



令和7年5月18日(月)

発行:南城市立佐敷小学校

TEL:098-947-6212

校長:前川 真哉

担当:特別支援教育コーディネーター(古門)

5月も半ばを迎え、さわやかな風が心地よい季節になりました。ゴールデンウィークが終わり、子ども達も少しずつ新しい学年での生活に慣れてきたころかと思います。新しい環境に慣れてくると同時に、体も心も疲れやすくなって来る時期でもあります。ぜひ、お時間のある時には、お子さんの学校での出来事や感じていることなどに、ゆっくり耳を傾けてみてください。

今回の「特別支援教育だより」では、次年度(R9年度)の就学手続きについてのお知らせを掲載しています。ご不明な点や心配なことがありましたら、お気軽に相談ください。

～お子さまの「気になること」はありませんか?～



子ども達は、一人ひとりに得意なことや苦手なことがあります。安心して日々を過ごせるよう、苦手なところに必要に応じた支援を行い、子ども達の可能性を最大限に伸ばすことを目指します。

気になることがありましたら、担任または特別支援コーディネーターまでお気軽にご相談ください。



～就学支援の手続きが始まります～

「就学支援」とは…

児童の障害や特性等から様々な面での困難さを改善・克服するために、**児童に適した「学びの場」を考えて手続きするものです。(開始は次年度からとなります。)**

就学先として「特別支援学校」「特別支援学級(SSE)」「通級指導教室(チャレンジ教室)」が挙げられます。

毎年、5月下旬～7月下旬は、次年度の就学を考える、見直す、申し込む「就学支援」の時期になっています。



佐敷小学校では、南城市の就学判定会議(8月～)に向けて、児童と担任、保護者で現在の児童の実態や困っていること、課題などを話し合い「児童にとって最適な学びの場」を考える校内就学支援会議を行います。

就学支援には、申し込みの期限があります。相談したいな、話を聞いてみたいなど考えている方は、学級担任か特別支援コーディネーターまでご連絡ください。(就学の申請を希望の方は、6月下旬までに申し出てください。)

就学支援ってどんなことをするの？

1 「発達検査」「行動観察」等の検査を行います



2 「支援方針」を検討します



3 「保護者の同意」を得て次年度の在籍を決定します



「就学支援」の流れ

5月下旬～7月上旬

相談・面談
手続き書類の配布

7月上旬～7/8

書類の提出
提出して頂いた
書類の確認
校内〆切：7/8(水)

11月ごろ

南城市就学支援
委員会で、就学
先決定の判断を
行います。

専門医の受診について…

「より詳しくお子さんの状態を把握したい」と思われる方は、医療機関での受診をお勧めしています。病院の予約には2～3ヶ月待ちとなる場合が多くあります。余裕をもった早めのご予約をご検討ください。

【申請書類の校内締め切り】

●支援学級(SSE)の継続申請：**5月27日(水)**

●新規・措置替え・通級継続・通級終了の申請：**7月8日(水)**

※教育支援(就学)の手続きには、発達検査の結果、または専門医の診断書が必要です。